



大志



【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

文責 浅利 進

やっとのことで、朝夕の気温が下がり、日中も過ごしやすくなってきました。今年はなかなか秋らしい時期にならず、いきなり冬に変わってしまいそうです。しかし、気候はともかく日の入りは着実に早くなり、秋の夜長にじっくりと勉強や読書に励めそうですね。秋は気温的にも身が引き締まり、多くのことにじっくり取り組める時期だと思います。皆さんの秋はどんな秋になりますか？今年度も折り返しになりました。残りの時間を大切にしながら毎日を過ごしたいですね。

スポーツの秋！県新人戦が行われています。



運動部活動の教育内三大会（選手権、総体、新人戦）の一つ、1、2年生の始まりでもある新人戦が10月を中心にスタートしました（9月スタートの競技もあります）。今年度から中巨摩の地区大会廃止に伴い、チーム数の多い競技からスタートしています。すでに1回戦を勝ち上がった部や、残念ながら負けてしまった部もありましたが、どの部もしっかりとした態度で試合に臨めました。それぞれ先輩から引き継いだ各部の思いを込めて、学年が違って同じスポーツに取り組み、喜びやくやしさを共有することこそが、各部に所属した生徒の力となります。そこから次の学年における志や決意が生まれてきて伝統となっていくと思います。黙っていても先輩の姿をあこがれとし、自分も先輩のようにプレーしたいという気持ちが競技のスキルを向上させていきます。若草中学校で育てた各部の伝統を、次の学年に伝えていくことが生徒自身の気持ちを高めていくのだと感じています。

競技日程や競技場所がばらばらで、全ての部の応援に行くことができませんが、汗びっしょりの笑顔で頑張っている若草中学校のすべての生徒にエールを送りたいです。「頑張れ！若中生！！」



芸術の秋！芸術鑑賞教室が行われました。



今年も芸出鑑賞教室が行われましたが、今年は2回音楽鑑賞を行いました。教頭先生の尽力により、国と山梨県からの補助が通り、2回行えることになりました。なかなかプロの生演奏を聴く機会はないので、生徒にとっても良い時間だったと思います。身体の発達や成長は目に見えますので鍛え方は分かりますが、心（感性や考え方）はどのように成長した

【回覧用】 カラー版は若中HPにアップしています

か分かりにくいですね。心は自分の身の回りで起きていることをどのように受け止め、考えるかによって変わっていきます。同じことが起きたとき、冷静に考えることができたなら成長したと考えてよいと思います。また音楽や映像を見てどのように感じたかを自分で意識することも、心の成長につながると思います。今回は、洋楽と邦楽の両方をそれぞれ聞くことができました。金管楽器・打楽器を使った「ルヴァン」の皆さんの演奏は迫力があり、演出も工夫されていてとても楽しい時間でした。指揮者を経験させてもらったり、校歌を演奏してもらい合唱したり、心に残る体験だったと思います。邦楽は「山梨三曲連盟」の方による、尺八と琴の合奏でした。最初に全員ではありませんが、琴と尺八の演奏方法を指導してもらった時間もあり、ただ演奏を聴くだけでなく普段あまり目にしない日本の伝統文化に触れる機会となりました。三曲（尺八、三味線、琴）を自分からは聴きに行くことはあまりないので、学校はいろいろな経験ができるなあと感じた一時でした。素晴らしい演奏に感謝したいです。



交流の秋？小中合同行事、授業参観・懇談会が行われました。



コロナ禍の落ち着いた2年前から小中学校の合同行事が徐々に盛んになり、今年も予定通り小中合同行事が行われています。10月4日は陸上部が小学校に陸上競技の指導に行ってきました。毎年小学校は陸上記録会で6年生全員が競技に汗を流してきました。今回もちょっと照れながらも陸上競技部の中学生が小学生にそれぞれの競技の指導を行い、小学生も真剣に取り組んでいました。明るく元気なたくましい中学生は、あこがれの先輩に

なると思います。これをきっかけに中学校への期待や希望が芽生えてくれると嬉しいです。

10月28～30日の3日間で小中合同のあいさつ運動を行いました。生徒会の3年生が出身校の小学校で、児童会の児童とともに登校してきた小学生に「おはよう！」と声をかけていました。低学年の児童はちょっとびっくりしながらも挨拶を返してきました。普通のことだけれども、あいさつをすることもコミュニケーションをとるためには大切なスキルだなと感じます。知らない人にあいさつはしづらいですが、学校内なら先生や友達に大きな声であいさつをしてみませんか。あいさつが響き渡る若草中学校を作りたいですね。



10月29日に授業参観と学級懇談や進路説明会が行われました。あいにくの雨でしたが、多くの保護者が学校を訪れ、お子さんの授業を参観してくださいました。今回は全学級で道徳を行いました。自分の価値観を育てる教科ですから、道徳の資料や話し合いによる他者の考えから自分はどうのように考え、価値を見出すかが大切な学習内容になります。同じ内容を家族でも考えてもらい、大人と中学生の感じ方について話し合うのも良いと思います。社会に出るまでに、

様々な価値について考えてほしいと思いました。